

【令和6年度】

## 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	120	豊田市立 井郷中 学校	代表	羽根田 修
------	-----	-------------	----	-------

※分野【a:国際交流・国際理解、b:地域連携、c:自然体験、d:環境教育、e:学力向上、f:交流体験、g:福祉・ボランティア、h:伝統文化、iその他( )】から選ぶ。

テーマ	自主的・主体的な活動を通し、豊かで温かな心をもつ生徒の育成	分野	g	福祉
	サブテーマ 『WE LOVE いさと活動』を通して	※(その他)は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点（ねらい）	<p>本校は、ボランティア活動に力を入れており、ボランティア活動が学校づくりの中核となっている。また、平成28年度から続いている「WE LOVE いさと」活動を通して、生徒の自主的・主体的な取組を目指し、学校内や校区内でのボランティアを考えて実行したり、地域の方々と意見交流を交わす中で、地域で必要なボランティアを考えたりする機会としてきた。この活動は、本校にとって生徒の心の成長につながる大切なものである。</p> <p>これまでの活動としては、学校内では、配膳台磨きボランティアや落ち葉拾いボランティア、地域では、地域清掃ボランティアや成人式用花植ボランティア、福祉活動ボランティアを行ってきた。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を踏まえ、活動範囲を地域に広げて取り組む予定である。活動内容は、毎年、生徒会執行部を中心として計画・立案していくので、若干異なるが、これらの活動を通して、井郷中学校を愛する心と井郷地域を愛する心の育成を目指している点においては毎年変わらない。</p> <p>また、ボランティア活動は、企画、運営、反省、活動内容の共有化に至るまで、生徒主体の自主的な活動であるほど、生徒の豊かで温かな心の育成につながるものとする。活動内容の確認や共有化を図るために、電子黒板は有効なツールとなる。既存の1台、平成28年度からリースを始めた2台を合わせると、合計3台の電子黒板が確保でき、これらの活動がより充実すると考える。</p>			
活動内容・計画	<p>○いさと中学校を愛する活動として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生歓迎会におけるいじめ撲滅を再認識するための活動（イエローリボンの贈呈と意義の伝達）</li> <li>・落ち葉拾い等環境整備などのボランティア活動</li> <li>・ボランティアの企画、運営、反省を共有化するための電子黒板の活用</li> <li>・地域やSDGsをテーマとした総合的な学習の展開</li> </ul> <p>○いさと地域を愛する活動として</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学区内にある公園や運動公園内の遊具の点検や清掃活動</li> <li>・校外外での行事を花で飾るためのフラワーボランティア活動</li> <li>・通学路のゴミ拾い及び清掃活動</li> <li>・交流館でのイベント（「ふれあい祭り」など）に積極的にボランティアとして参加するといった地域との協働活動</li> <li>・地域各施設（福祉施設・交流館・こども園など）との交流活動</li> </ul>			
補助員配置	<p>校内整備員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花の栽培についてのアドバイスや落ち葉拾いボランティア等の補助</li> </ul>			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ボランティア活動への参加で、他を思いやる心の育成が期待できる。</li> <li>・各種ボランティアの企画、運営、反省、活動内容の共有化に至るまでの活動を、生徒が自主的に行うことで、企画力、表現力などの育成が期待できる。</li> <li>・ボランティア活動を展開する中で、電子黒板を活用することで活動を共有し、情報活用能力や、表現力等の育成が期待できる。</li> </ul>			
検証方法	<p>学校自己評価</p> <p>「6 特色ある学校づくり推進事業が児童生徒の教育活動に効果的であるとともに、事業の計画や成果が広く理解されている」 平均ポイント3.2以上</p> <p>「14 学校教育活動全体を通じて、体験活動やボランティア活動を取り入れ、心の教育を充実させている」 平均ポイント3.0以上</p> <p>「36 新たな学びのスタイルの推進のため、学校全体でICT活用能力の向上に努めている」 平均ポイント3.2以上</p>			